

# 記載例 <償還払い>

## 特定子ども・子育て支援提供証明書

【令和 **元** 年 **10** 月】～【令和 年 月】

提供証明書の原本を保護者にお渡しください。  
※ただし、認可外保育施設で取りまとめて帯広市へ請求する場合には、原本を帯広市へ提出となるため、保護者へ写しをお渡しください。

認定保護者	フリガナ	<b>ホヒロ タロウ</b>
	氏名	<b>帯広 太郎</b>

認定子ども	フリガナ	<b>ホヒロ イチロウ</b>	
	氏名	<b>帯広 一郎</b>	<b>H 26</b> 年 <b>4</b> 月 <b>5</b> 日 <input type="checkbox"/> 第1号 <input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号

特定子ども・子育て支援の内容 □にレを記入	提供した月	提供した日 (預かり保育事業は提供日数も記載)	提供時間帯 (標準的な利用時間帯を記入)	領収金額	特定子ども・子育て支援利用料 <b>無償化対象</b>	特定費用(★) の金額 <b>無償化対象外</b>
<input type="checkbox"/> 幼児教育(幼稚園(私学助成)等)	<b>10</b> 月	<b>1</b> 日 ~ <b>31</b> 日 ( 日 )	<b>8:30</b> ~ <b>17:30</b>	<b>43,000</b> 円	<b>40,000</b> 円	<b>3,000</b> 円
<input type="checkbox"/> 預かり保育事業(幼稚園、認定こども園)	月	日 ~ 日 ( 日 )	: ~ :	円	円	円
<input checked="" type="checkbox"/> 認可外保育施設	月	◇月極契約の場合は 1日～月末 と記載してください。 ◇一時利用の場合は 当該月の利用した初日～最終利用日 と記載してください。	日によって利用時間が異なる場合でも、標準的な利用時間帯を記入してください。	実際に利用者から徴収した金額を記載してください。	無償化の対象となる費用を記載してください。	無償化の対象とならない費用の総額を記載してください。
<input type="checkbox"/> 一時預かり事業(保育所等)	月	日 ~ 日 ( 日 )	: ~ :	円	円	円
<input type="checkbox"/> 病児保育事業(病後児保育も含む)	月	日 ~ 日 ( 日 )	: ~ :	円	円	円
	月	日 ~ 日 ( 日 )	: ~ :	円	円	円
	月	日 ~ 日 ( 日 )	: ~ :	円	円	円

★子ども・子育て支援法施行規則第28条の16に規定する日用品、文房具、行事参加費、食材料費、通園送迎費等、特定子ども・子育て支援利用料以外の実費徴収となる費用。

上記のとおり認定子どもに対し、特定子ども・子育て支援

必ず請求期限日の日付で記入してください。

本用紙は領収書を兼ねることができます。

**R** 元 年 **11** 月 **5** 日

※子ども・子育て支援法施行規則第28条の19第2項に基づく特定子ども・子育て支援に要した費用の額に関する証拠書類も兼ねることができます。

施設の所在地	<b>帯広市〇〇条〇〇丁目〇-〇</b>
施設の名称	<b>〇〇保育園</b>
施設長の氏名	<b>帯広 太一</b>
施設の電話番号	<b>0155-〇〇-〇〇〇〇</b>

〇〇  
保育園  
園長印